

年月日

23 12 20

ページ

34

N.O.

佐々木工機「Air-fix」

第20回川崎ものづくりアワード認定

知と技で

羽ばたく

思ひぬ出会い

対象物を石の定盤に簡単に脱着できる。その単に脱着できる。その

佐々木工機（川崎市

高津区、佐々木政仁社

長は、製造・販売す

る測定用固定治具「A

ir-fix」で「第

20回川崎ものづくりアワード」の認定を受けた。開放特許を持つミ

ツヨ（同、沼田恵明

社長）と共に開発した川

崎吸着式治具。測定

社長と共に開発した川

崎吸着式治具。測定

数日前に行われた川

崎市の知的財産交流会

で紹介された技術だった。交流会には佐々木社長も申し込みはしていたが都合で欠席。それでも同社の事業をよく知る2人は、圧縮空気を使った吸着技術に

可能性を感じ、声をか

けてくれたという。

「面白い」。佐々木

社長は14年6月に特許

使用許諾契約を結び、

開発を始めた。15年8

月、石の定盤上に真空

放特許に興味があるの

ではないか」。2011年

3年末、佐々木工機を

付着で測定工具を取り

付けるツールスタンダード

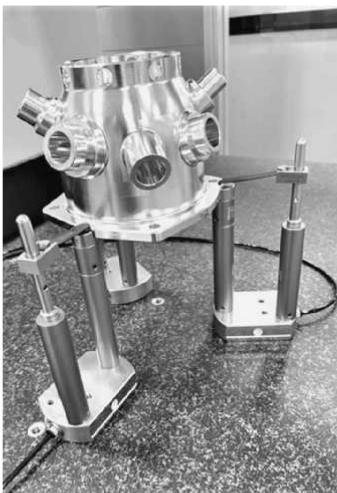
トヨと改善の議論を重

ね、新たな開発として

22年3月に製品化した

真空吸着で測定物固定

認定された佐々木工機の測定用固定治具「Air-fix」。真空吸着式の三つの治具で測定対象物を石定盤に簡単に固定する。



のが石定盤に測定対象物を固定する治具「Air-fix」だ。

簡単には脱着・移動

する力が持続する。

物を固定する治具「Air-fix」だ。

どの優位性があるのは石

の定盤だが、磁石は使

えない。現在多くは定

治具と定盤の間に膜を

ついて支柱を立てて、ワームを

移して固定できるた

め、定盤上を広く使

え、段取り時間は大幅

でかかる。任意の場所に固定させていい。定盤上を広く使

て、正確に計測できる。

には強固に吸

付の会で紹介すると

引き合いは上々。さ

らに応用は可能で「今後

は工作機械の加工用治

具向けなど、顧客ニ

ーズに合わせて開発を進

めてシリーズ化を考え

る」（佐々木社長）。